



2018年6月21日

各 位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証マザーズ
問合せ先 シニア・ディレクター
マイケル 長谷川
(TEL : 03-6550-8928 (代表))

執行役最高財務責任者の異動に関するお知らせ

窪田製薬ホールディングス株式会社(以下「当社」)は、2018年6月21日開催の取締役会において当社執行役の異動を決議し、執行役最高財務責任者に前川裕貴氏が同日付で就任したことをお知らせいたします。

当社グループは、2014年2月に米国籍企業としてアキュセラ・インクが東京証券取引所マザーズ市場に上場しましたが、その後日本に本社機能を移管すべく、2016年12月に三角合併方式により内国会社として当社がテクニカル上場いたしました。

当社は内国会社として経営基盤の一層の強化を図ると共に、現在米国を主軸としている研究開発および事業開発体制の日米両輪体制へのシフトを進め、国内におけるパートナーシップや共同研究などの事業基盤を構築するため、バイオテックおよび製薬企業で最高財務責任者として手腕を発揮してきた前川氏を迎え入れることといたしました。前川氏は財務分野のみならず、人事や経営管理、事業開発などの分野においても豊富な知識・経験を有しており、当社では国内組織と当社100%子会社のアキュセラ・インク(米国)との連携を推進し、財務・人材・研究開発のシナジーが創出されることを期待しています。

なお、これまで当社の最高財務責任者を務めてまいりましたジョン・ゲブハート氏は、同日付で当社の執行役最高財務責任者を辞任し、アキュセラ・インクの最高財務責任者に専任することとなりました。

■ 前川 裕貴(まえかわ ひろき) 略歴

| | |
|----------|---|
| 1990年4月 | 日本生命保険相互会社入社 |
| 2005年11月 | 株式会社そーせい 経営企画部長 |
| 2006年11月 | そーせいグループ株式会社 代表執行役副社長 株式会社そーせい 代表取締役 |
| 2009年7月 | シンバイオ製薬株式会社 執行役員管理本部長 |
| 2010年3月 | 同社 取締役兼執行役員管理本部長 |
| 2011年3月 | 同社 取締役兼常務執行役員 CFO 管理本部長 |
| 2013年4月 | セオリアファーマ株式会社 最高財務責任者 |
| 2014年6月 | 同社 取締役最高財務責任者 |
| 2018年6月 | 当社 執行役最高財務責任者 |

以上



窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発および実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社 100%子会社のアキュセラ・インク(米国)が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索および開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」において糖尿病網膜症、スターガルト病、加齢黄斑変性への適応を目指し研究を進めております。また、白内障や老視(老眼)の薬物治療を目的とした「ラノステロール」の研究開発および網膜色素変性における視機能再生を目指す「オプトジェネティクス」に基づく遺伝子療法の実施しております。同時に、加齢黄斑変性、増殖糖尿病網膜症、糖尿病黄斑浮腫の治療を目指し、「バイオミメティクス(生物模倣技術)」の研究開発も進めております。また、PBOSなどのモバイルヘルスを含む医療デバイスの研究開発も手掛けております。

(ホームページアドレス：<http://www.kubotaholdings.co.jp>)

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定(一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません)に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。